

岩手山

○概況

火山活動は穏やかに経過しました。

黒倉山山頂の噴気の状態に大きな変化はみられませんでした。

地震活動の状況

火山性地震の月合計回数は43回で、4月と同程度でした（4月42回）。

・東岩手山（山頂付近）では、やや深いところ（深さ 10km 前後）を震源とする低周波地震が引き続き発生しています。山頂北側を震源とする地震が数回観測されましたが、全般に穏やかに経過しました。

- ・西岩手山（大地獄火口～姥倉山）では、震源が求まる地震はありませんでした。

・岩手山西側では、滝ノ上付近や三ツ石山付近を震源とする地震が引き続き発生しています。

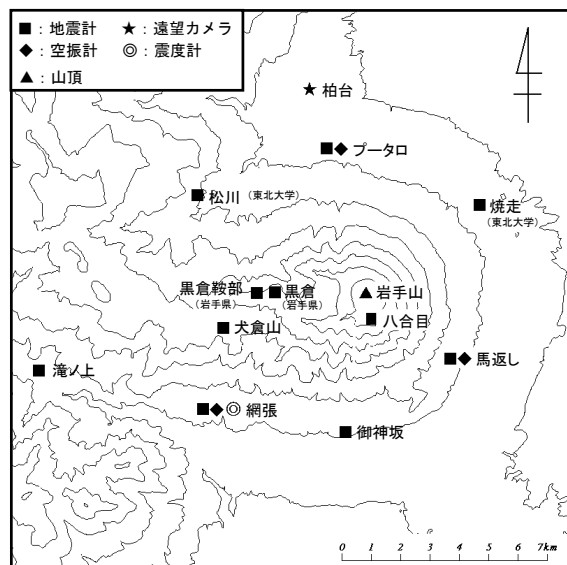
火山性微動は観測されませんでした（4月なし）。

モホ面付近（深さ 30km 前後）が震源とみられる低周波地震は、5 回観測されました（4 月 1 回）。

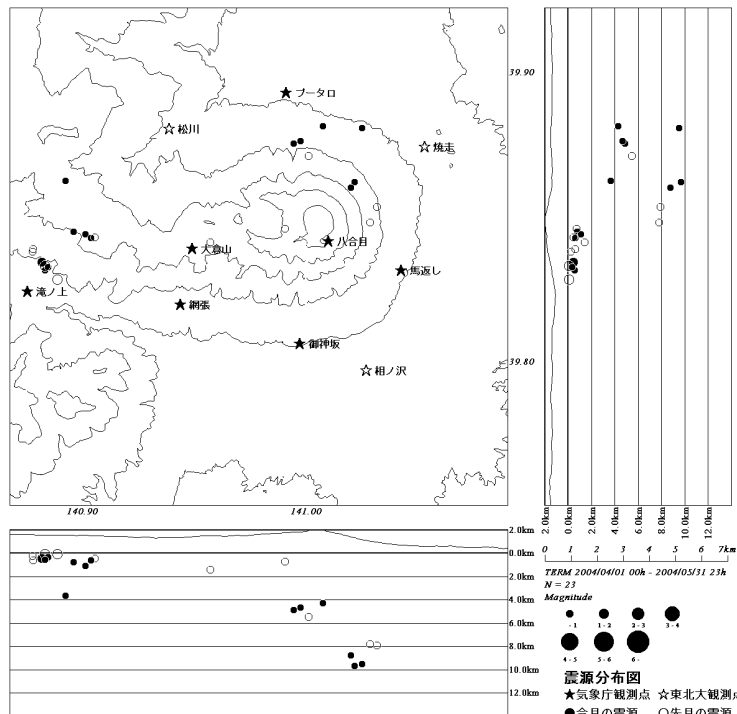
噴気活動等の状況

遠望観測（監視カメラ）による黒倉山山頂の噴気の高さは、24 日に一時 50m を観測しましたが、その他の日はおよそ 10~30m で推移し、大きな変化はみられませんでした。

この資料は、東北大学及び気象庁のデータを基に作成しています。



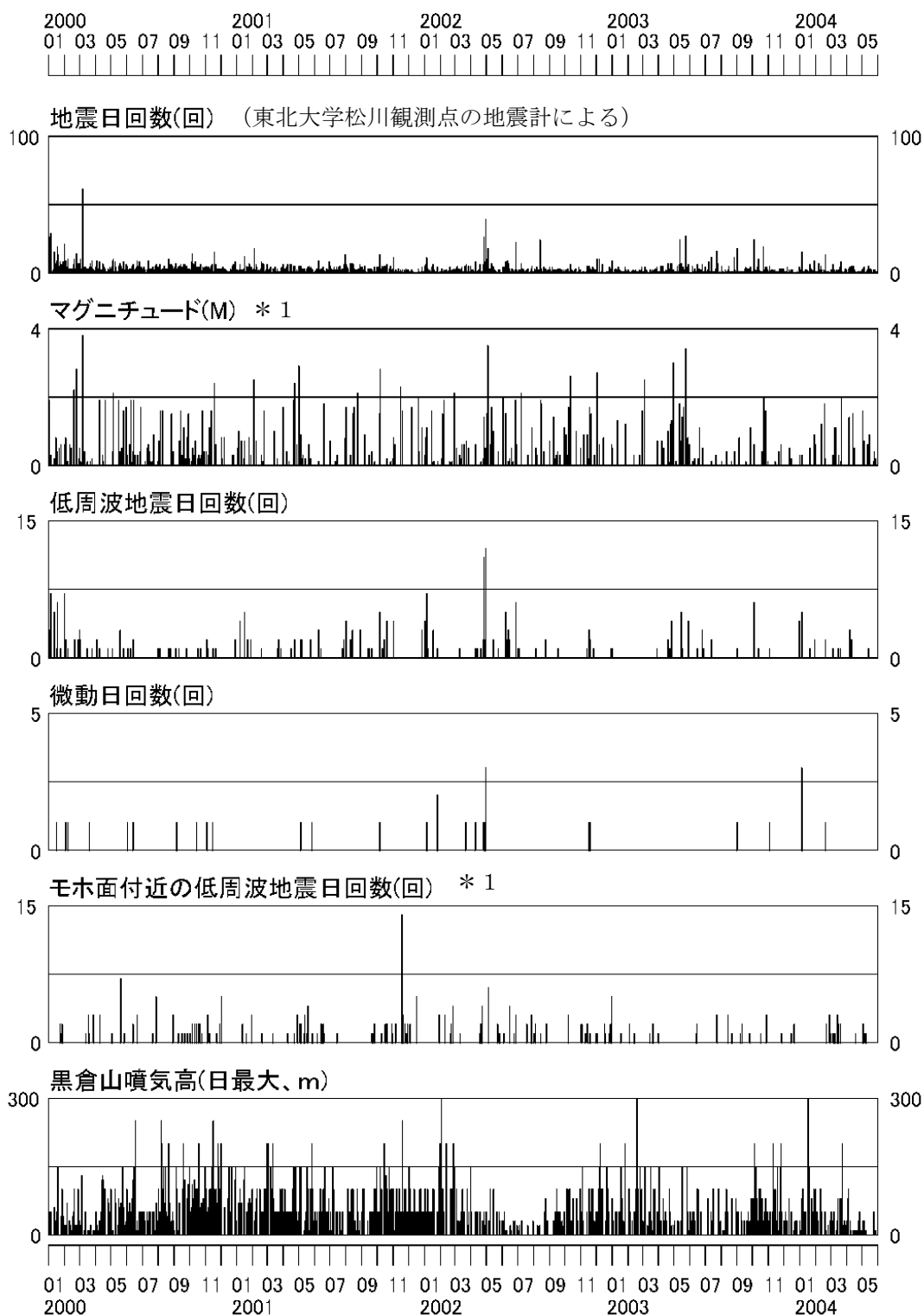
岩手山火山観測点配置図



岩手震源分布図(2004. 4. 1~2004. 5. 31)

岩手山 活動一覧

2000/01/01～2004/05/31



* 1 この資料は、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、独立行政法人（産業技術総合研究所、防災科学技術研究所、海洋研究開発機構）、国土地理院、神奈川県温泉地学研究所、東京都、青森県、静岡県、横浜市及び気象庁のデータを基に作成しています。